

4 相模原支部

日銀の大胆な金融緩和を柱に金子洋一氏が講演



金融緩和など講演する金子氏

全日本不動産政治連盟神奈川県本部主催・相模原支部による政経懇談会を、平成29年11月28日(火)に小田急ホテルセンチュリー相模大野にて開催しました。

講師には元参議院議員の金子洋一氏(東京大学経済学部卒)をお招きしました。金子氏は『日本経済復活のシナリオ』や『デフレ脱却戦記』などの著書を発行す

る経済のスペシャリストです。政治活動を始めてから一貫して主張されている、円高デフレ対策のための「日銀による大胆な金融緩和」を柱とした講演となりました。

開始早々、平成29年9月時点で「国の借金」が1080兆4405億円という天文学的な数字であるということに驚きました。我々一般人には全くピンと来ない金額ではありますが、興味を持って聞いていた部分は、それだけの借金がありながら国の財政破綻というものには本当に起こらないものだろうか? という部分でした。

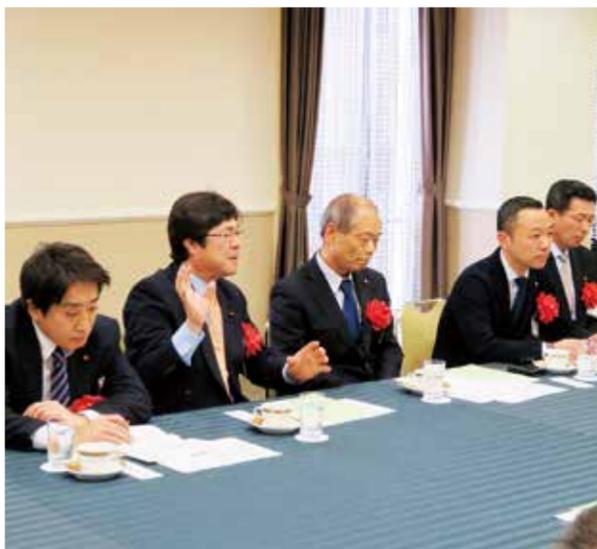
その他、一般消費者の一番身近にある消費税増税問題。ヨーロッパ諸国のノル

ウェー、スウェーデン、ドイツ等の25%を筆頭に20%以上の国がたくさんある事は承知していました。消費税増税に対して真っ向から反対しているのではなく、タイミングの問題であり、GDPの6割を占める「個人消費」の回復有りきの消費税増税という事を痛感させられました。そして、講演後の懇親会ではお酒も交えて講演会場では聞けなかった興味深い裏話もあり、生の政治を非常に身近に感じる事が出来た時間でありました。



6 県央支部

厚木市議5名と厚木市に絞って意見交換



厚木市について会員と熱心に意見交換をする厚木市議5名

平成30年3月29日(木)、レンブラントホテル厚木にて平成29年度の県央支部政経懇談会を開催致しました。今回は厚木市議5名(あつぎみらい 沼田幸一氏・



神子雅人氏、改革あつぎ井上武氏、公明党 遠藤浩一氏、新政あつぎ 新井啓司氏(順不同)にご参加いただき総勢23名で行われました。

意見交換テーマとして、①厚木市中心市街地の現状と活性化について、②厚木市内の河川の雑木林対策とサイクルロードについて、③厚木市内道路渋滞対策に

ついて等事前に基本テーマを決めていたこと、及び厚木市に絞って市議の方々に参加いただいたことにより、具体的に積極的な意見交換ができたことと思います。

平成30年度予算要望を国、県に9件提出

日政連神奈川県本部は平成29年7月12日(水)に自

由民主党神奈川県支部連合会に対して、「平成30年度予算ヒアリング」に行っており、今年9件の要望を提出いたしました。(国への要望は4件、県への要望は5件)。

要望の中には「国家戦略特区」や「重要事項説明に関わる犯罪情報の提供」など取引に関わる要望などを提出しました。今後も根気よく要望活動を継続して参ります。



編集後記

日政連神奈川県本部は、会員の皆さんの権益擁護及び消費者の選択の自由を政治連盟の存在意義とし日々活動しています。その活動の大きな一つとして、今年度も各支部の支部長さんや役員の皆様に、それぞれの支部に応じた日政連活動を行っていただきました。大変御苦労をお掛け致しました。御礼申し上げます。ありがとうございます。

日政連かながわは、それらの各支部の皆様がご努力していただいた活動を中心に掲載させていただきました。役員の皆様には入会促進、会員増強にこれをお使いいただければ幸いです。我々はこれからも会員の皆様のための活動を活発に行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

幹事長 山崎一守

5 横須賀支部

これからの横須賀市の市政策、経済について講演



平成30年3月8日(木)、市内のセントラルホテルにおいて横須賀支部の企画運営にて政経懇談会を開催致しました。

今年度の政経懇談会は、かながわ信用金庫理事長の平松廣司氏、横須賀市政策推進課都市イメージ担当課長の奥村浩氏をお招きしての二部形式にて行いました。県本部からも佐々木富見夫副部長をはじめ、ご多忙のなか、多数の役員のご出席をいただきました。

佐々木富見夫副部長の主催者挨拶の後、講演の第一部として、横須賀市役所の奥村浩課長から、「横須賀市の政策について」の講



横須賀市の経済について講演する平松理事長

演がありました。横須賀市の人口減に対して専門部署を設置し、「すむまち横須賀」と銘打ち、市外に居住している方々に

対して横須賀体感ツアーなどを企画し、横須賀市をあげての様々な施策、諸問題への取組などについて参加者にご説明いただきました。

第二部は、かながわ信用金庫理事長の平松廣司氏から「神奈川県経済状況、そして横須賀市のこれからの経済は？」についての講演がありました。

平松理事長からは、総合的に見地に立った課題や政策、横須賀市の現状や将来に関し、具体的な事例やデータを示した経済講演のお話があり、参加者は身近な話題ということもあり、大変興味深く講演に聞き入っております。

また、第一部、第二部の講演後の質疑応答でも、参加者からの積極的な質問もあり、企画運営側からの一方的な会ではなく、会員の

皆様も参加する、参加型の政経懇談会が実現できたのではないかと思います。講演会終了後は、昨年に引き続き、横須賀名物のよこすか海軍カレーと葉山牛コロッケにて昼食を兼ねた懇親会を行い、和気あいあいとした雰囲気の中で懇親を深め、幕を閉じました。今後より多くの会員の皆様積極的に参加したいと思えるような企画を立案して参りたいと思っております。

書中ではございますが、今回の政経懇談会にあたり開催のためにご協力くださいました方々に心よりお礼申し上げます。